

## インフルエンザ流行中！！ 保育所における感染対策の再確認のお願い

長野市において、2025年第47週(2025年11月17日～11月23日)インフルエンザの患者数が定点当たり「32.31」と、警報レベルである「30」を超えるました。

また、11月半ばから市内保育所におけるインフルエンザの集団発生も多数報告されています。

園内での感染対策について、下記注意事項を踏まえ、できる限り感染が拡がらないように引き続きご対応をよろしくお願ひいたします。

### 注意事項

#### ○感染症流行期への切り替えのタイミングについて

- ・感染症発生後、タイミングが遅れて感染が拡がるケースがみられます。  
感染流行期に消毒液を切り替える場合は、事前に切り替えのタイミング等を園内で決めておきましょう。  
感染症流行期において、園内で1人でも感染症発生がみられた場合は、感染症拡大防止策対応(流行期の対応)に切り替えることが望ましいです。
- ・日頃から、長野市感染症情報や小中学校の感染状況等の感染発症状況を把握しましょう。  
異常の早期探知により、早期に対策を講じることができ、集団感染や二次感染など感染拡大による被害が大きくなる前に抑えることができます。

#### ○流行期の消毒液は、消毒用アルコール(70%以上)又は、0.02%次亜塩素酸ナトリウム溶液の使用を

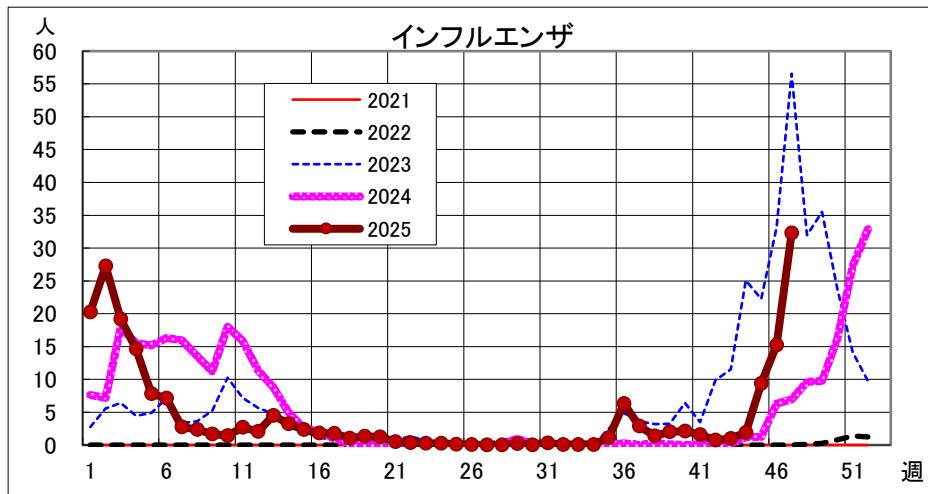
- ・環境消毒には、消毒用アルコール(70%以上)又は、0.02%次亜塩素酸ナトリウム溶液をご使用ください。
- ・次亜塩素酸ナトリウム溶液の希釀液は、時間が経つにつれ有効濃度が減少することに留意して、基本的にはその都度調整し、保管する場合でもその日のうちに使い切りましょう。また、冷暗所に保管するなど製品の表示に従い適切に使用しましょう。

#### ○園全体での対応を

- ・流行期の対応は、感染症が流行しているクラスのみならず、園全体で感染対策を講じていただくようお願いいたします。

長野市保健所健康課 感染症対策担当  
電話：026-226-9964  
FAX：026-226-9982  
Mail：h-kenkou@city.nagano.lg.jp

### 【直近のインフルエンザ患者報告数】



### 【かからないようにするために】

- ・外出後には流水・石けんで手洗いをしましょう。
- ・アルコール製剤による手指消毒も効果があります。
- ・室内は適度な湿度を保ちましょう。また、こまめに換気をしましょう。
- ・抵抗力を高めるために、十分な休養を取り、栄養にも気を配りましょう。
- ・人混みへ出かける場合には、マスクの着用も1つの防御策として有効と考えます。
- ・インフルエンザワクチンは、感染後に発病する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効とされています。

### 【うつさないようにするために】

- ・咳やくしゃみといった症状がある場合には、マスクの着用を含む咳エチケットを心がけましょう。
- ・発熱や咳、全身倦怠感などの症状がみられる場合には、登園や登校、出勤、外出を控えることを検討しましょう。

### 【その他】

- ・小児がインフルエンザにかかった時は、突然走り出す、部屋から飛び出そうとする、ウロウロするなどの異常行動を起こすことがあります。特に発熱から2日間は注意が必要です。転落などの事故を防止するための対策をお願いします。

### 【医療機関の受診について】

- ・受診を希望する場合には、かかりつけ医や身近な医療機関に事前に電話等で相談の上、受診しましょう。